

一般公開シンポジウム

新たに加わった神経難病

進行性核上性麻痺 (PSP)

と関連疾患 - その理解と支援 -

平成17年2月5日(土)

主催：厚生労働省 精神・神経疾患
研究委託費「神経疾患7班合同研究班

会場：市川山崎企業年金会館3F
JR総武線市川駅北口徒歩2分

開会 ご挨拶 (1:20-1:30)

セッション1 (1:30-2:30) 座長 松尾秀徳 長崎神経医療センター神経内科
「PSPとはどんな病気？」 饗場郁子 東名古屋病院神経内科

「PSPの画像診断：CTやMRIから何が見えるか」
西宮 仁 国府台病院神経内科

「転倒防止のための介護のポイント」 村井敦子 東名古屋病院神経内科

セッションII (2:40-3:40) 座長 舟川 格 兵庫中央病院神経内科
「PSP患者の飲み込みの特徴と食事のサポート」
市原典子 高松東病院神経内科

「快適な社会参加のための制度の活用」 飛田宗重 米沢病院神経内科

「患者家族からの現状と提言」 有馬靖子 PSP支援プロジェクト

セッション III(特別講演) (3:50-4:30) 座長 湯浅龍彦 国府台病院神経内科

「大脳皮質基底核変性症CBDについて」

森松光紀 徳山医師会病院

総合討論(Q&A) (4:30-5:15) - 講師を囲んでの意見交換 -
司会：川井 充 東埼玉病院神経内科

問い合わせ先：(株)学会サービス 近藤 tel:03-3496-6950 Fax:03-3496-2150
e-mail:kondo-t@gakkai.co.jp